

教職員の皆さんへ

東淀川支援校長室だより

令和3年4月1日 No.1

大阪府立東淀川支援学校

校長 太田 正義

いよいよ令和3年度がスタートしました。

教職員の皆さん方は、今日から部署の配属や学年担任等が決まり、新体制での仕事が始まります。初任で本校に赴任して初めて支援教育に携わる方や、他校から転入された方を新しい仲間として温かく迎え、子どもたちを中心に据えた明るく活力ある学校づくりのために、ともに力を結集していきましょう。

まだまだ新型コロナウイルスの影響が避けられない毎日ですが、教職員の皆さんと力を合わせて乗り切っていきましょう。

今年度の学校経営について

- ◎ 人権感覚を磨き、障がい理解と人権尊重に基いた指導支援を徹底し、いっそうの同僚性を発揮しながら、実践を組織的にいきます。
- ◎ キャリア教育の観点からの授業改善と、小学部・中学部・高等部の連続性のあるキャリア教育を実践します。
- ◎ 知的障がい、自閉症スペクトラム障がいのある子どもたちの教育内容の充実・改善を図り、高等部における2つの特色あるコース（生活デザインコース、職業デザインコース）の内容を充実させ、キャリア教育の推進と卒業後の就労を通じた社会参加と自立をめざします。
- ◎ センターの機能及び校内支援体制の充実を図り、交流及び共同学習を通じた「ともに学び、ともに育つ」教育を推進します。
- ◎ 障がいの特性や発達状況に応じた指導や支援のあり方を検証し、合理的配慮と基礎的環境整備の充実を図ります。次世代教員の育成とともに、学校の組織としての専門性向上を図っていきます。
- ◎ 防災体制の構築、地域連携や学校からのタイムリーな情報発信に努め、保護者からの満足度の高い学校づくりにとりくみます。タブレット型PCや電子黒板等のICT機器の利活用を促進していきます。
- ◎ 経験年数の少ない教員の増加の状況を踏まえて、ミドルリーダーを育成し、校長のリーダーシップのもと、機動的で活力ある学校組織を再構築していく必要があります。そのためにも、学校教育自己診断の結果や、学校運営協議会委員様からの提言・ご助言を踏まえながら、学校経営を進めていきます。

子どもたちの安全・安心、人権教育の推進を軸として、保護者の皆様、地域の皆様から信頼され、地域に貢献できる学校づくりをめざして、がんばりましょう！



東淀川支援学校校章

大阪府の花サクラソウをモチーフとし、ハート形の花びらを重ねることで、地域と家庭とのつながりを大切にしています。花びらどうしが重なっている5つの部分を合わせると、真ん中の星（児童生徒のみなさん）が成長していくようすが見えます。

管理職の異動

【異動・転入】「」は前部署・前任校

◇ 教 頭 辻上 英和

◇ 教 頭 「思斉支援学校・教頭」

◇ 教 頭 岡崎 美保子

◇ 教 頭 「東淀川支援学校・首席」

【異動・転出】「」は異動先学校・職名

◇ 教 頭 川村 典子

◇ 教 頭 「平野支援学校・校長」

◇ 教 頭 久井 俊陽

◇ 教 頭 「佐野支援学校・教頭」

着任式（４月１日）のあいさつ

校長 おおた 太田 まさよし 正義

昨年度に引き続き東淀川支援学校の校長を務めることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は、児童生徒数２６９名（小学部６６名、中学部８０名、高等部１２３名）でのスタートとなりました。本校は、創立７年目の新たなステージに踏み出しました。本校の教育目標「児童生徒が個々の能力を最大限に発揮し、地域社会で豊かに生きることをめざして教育活動を推進する。」を達成するため、全教職員と協力して教育活動に取り組んでいきます。

また、地域とのつながりを大切に、「ともに学び、ともに育ち、ともに生きる」教育を推進するため、「交流及び共同学習の推進」「センター的機能の発揮」「キャリア教育の充実」「地域社会との連携の強化」を軸に教育活動及び学校運営を進めていきます。

日々の教育活動の中では、小学部、中学部、高等部の教育目標に掲げられている「自らかかわる力」「協力する心」「たくましく生きていく力」を育てることを常に意識していただきたいと思えます。

昨年度から、新学習指導要領での教育が小学部で始まりました。今年度からは中学部でも始まります。子どもたちにとってますます魅力ある授業が展開できるよう期待しています。

地域の方から信頼され、地域に貢献できる学校づくりをめざすとともに、本校が「子どもたちや保護者が『東淀川支援学校へ入ってよかった！』と思えるような学校」、「毎日いたるところで、子どもたちの笑顔がキャッチできるいきいきとした学校」となるよう、教職員の皆さんとともにとりくんでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

